

学びの部屋～2年生～「生きているってすごい」「わっかでへんしん」

■生活科の学習「生きているってすごい」では、身近にいる生き物を中心に育つ場所や成長の様子に関心を持ち、生き物に親しんで大切にすることを目標に活動しています。1年生のときの経験を生かしてザリガニ釣りに挑戦しましたが今回は釣れず、代わりにメダカがたくさん取れました。ダンゴムシ・カタツムリに加えてメダカの住む場所やえさを考えながら大切に育てたいと思います。

中川 奈穂



■図画工作では「わっかでへんしん」を作りました。方眼紙を丁寧に切って輪っかを作り、色とりどりのスズランテープや紙テープ、画用紙を使って思い思いの飾りを付けました。頭にかぶる大きさだけでなく、それに合った腕輪や小物も作り、上手に変身することができました。今までに学習したはさみの使い方に気を付けながら、自分で色合いを考えて作り、完成品を楽しく友達と見合いました。

岩崎 舞



学びの部屋～4年生～「地域安全マップ作り」「三田警察署見学」

■総合的な学習の時間の学習活動の一環として「地域安全マップ作り」に取り組んでいます。これは学校周辺の地域を実際に調査し、危険箇所を地図にまとめることを通して防犯意識を高め、安全な生活を送ろうとするものです。

校外学習では多くのボランティアの方々の御協力もあり、安全で充実した調査を行うことができました。

石嶋 賢



■社会科「警察の仕事と人々の協力」で三田警察署見学に行きました。パトカーの中を見せてもらったり、白バイに乗せてもらったりしました。また、スクールサポーターの方からは防犯の「いかのおすし」について話を聞きました。質問したことや見学した内容を真剣に記録できました。

国語科「新聞を作ろう」で学習したことを生かし、グループで警察についての新聞を作っています。

齋藤 文子



夏季学園に向けて

8月5日（日）～7日（火）まで、5年生は箱根夏季学園に行きます。5年生の子供たちは、4月から「班はどう決めるんですか?」「きもだめしはしますか?」などと、担任に質問をし、とても楽しみにしていました。いよいよ7月に入り、各教室で生活班や行動班を決めたり、各係で話し合いをしたりして、夏季学園が楽しい思い出になるように協力して活動していきます。

夏季学園では、子供たちだけで、地図を見て、ハイキングコースを歩いたり、キャンプファイヤーで歌ったりダンスをしたりするプログラムがあります。集団での生活を通して自主性や社会性を身に付けることができるように、また、箱根の風を肌で感じながら自然に親しむことができるように事前の準備を行っていきたいと思います。

岩田 寛子

